

申込は
お早めに！

口座振替 推進キャンペーン 実施中！



市税は、市で行うさまざまな事業、各種サービスのための貴重な財源となります。その大切な市税を納期内に自ら納めていただく自主納付を推進しています。特に口座振替による納税は、一度お申込みいただければ、指定された金融機関から、納期ごとに自動的に引き落とされる、便利で、安心、確実な納入方法です。

4月1日から8月31日までを口座振替推進キャンペーン期間として、新たに市税等を口座振替申込（新規の税目追加を含む）をされた方で、申込日の先着順に2,500名様、500円分のクオカードを進呈しています。納税者お一人に対して、一枚のクオカードとし、平成23年度の課税を確認し、滞納額がないことも確認した後に郵送します。また、発送をもって確認済とさせていただきます。

なお、申込者が2,500人を超えた申込日の方は、抽選とさせていただきます。

■対象税目

- ・ 市県民税（普通徴収）
- ・ 固定資産税
- ・ 都市計画税を含む
- ・ 軽自動車税
- ・ 所有する全ての車庫
- ・ 国民健康保険税
- ・ 介護保険料（普通徴収）
- ・ 後期高齢者医療保険料（普通徴収）

■キャンペーン対象申込期間

4月1日（金）～
8月31日（水）

■申込方法

次の金融機関の窓口へ預金通帳・口座届出印をお持ちになり、預金口座振替依頼書（菲崎市内の金融機関窓口及

び収納課窓口）にご参ります。によりお申込みください。

■口座振替可能金融機関

- ・ 山梨中央銀行
- ・ 甲府信用金庫
- ・ 山梨信用金庫
- ・ 山梨県民信用組合
- ・ 梨北農業協同組合
- ・ 三井住友銀行 甲府支店
- ・ ゆづちよ銀行（郵便局）

■口座振替訪問受付 サービスを開始します

6月1日より、携帯型受付機（Pay-easy（ペイジー））による訪問受付の申込を開始します。

収納課でお示しする日程（平日の9時～16時30分）の中から、ご都合のよい訪問日時を選んでいただきます。指定日時に、収納課職員がご自宅へ伺い、口座振替手続きを行います。手続きには、キャッシュカードと暗証番号が必要ですが、訪問は指定

※当サービスは、上記口座振替推進キャンペーンの対象となりますが、訪問は指定

日となります。

■申込方法

収納課 ☎22-1111
（内線161-163～166）
まで、電話でお申し込みください。

■Pay-easy対応金融機関

- ・ 山梨中央銀行
- ・ 甲府信用金庫
- ・ 山梨信用金庫
- ・ 山梨県民信用組合
- ・ ゆづちよ銀行

■訪問範囲

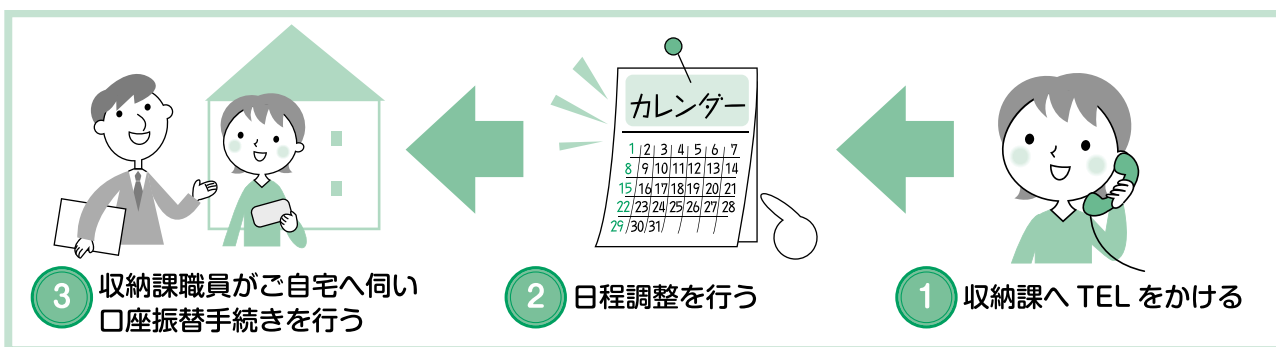
菲崎市内

※収納課窓口（平日8時30分～17時15分）及び、夜間・休日窓口でも受付は可能です。

今月の納税対象税目及び夜間・休日窓口の日程は、広報中央ページ「情報カレンダー」に掲載しています。または市ホームページ（<http://www.city.niraaki.lg.jp/art924>）をご覧ください。

■お問い合わせ

収納課徴収第1・2担当
（内線161-163～166）





障害をお持ちの方へ

軽自動車税が減免になります！

身体等に障害があり、「表1」・「表2」に該当する方は、軽自動車税が減免になります。(ただし、普通自動車で減免を受けている方は対象になりません。)

また、一人暮らしで障害のある方の所有する軽自動車などで、通学・通院のために常時介護をする方が運転する場合も対象になります。

■減免の手続き

*** 昨年度申請をした方**

昨年度に減免の申請をされた方は、本年度以降申請内容に変更がない限り、毎年度申請する必要はありません。(昨年度の内容に変更があった方は、改めて申請が必要です)

*** 今年度新たに申請する方**

軽自動車税の納税通知書が届きましたら、5月20日(金)までに税務課市民税担当で手続きを行ってください。

■手続きに必要なもの

*** 本人運転の場合**

①軽自動車税の納税通知書

- ② 身体障害者手帳、戦傷病者手帳のうち該当するもの(複数ある場合は全て)
- ③ 運転免許証(本人のもの)
- ④ 車検証
- ⑤ 印鑑

*** 家族運転・常時介護者運転の場合**

- ① 軽自動車税の納税通知書
- ② 身体障害者手帳、戦傷病者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳のうち該当するもの(複数ある場合は全て)
- ③ 運転免許証(運転する方のもの)
- ④ 車検証
- ⑤ 印鑑
- ⑥ (家族運転の場合) 減免資格生計同一証明書(常時介護者運転の場合) 減免資格常時介護証明書

■お問い合わせ

税務課市民税担当

(内線155)

■⑥のお問い合わせ

福祉課社会福祉担当

(内線177)

表1 軽自動車税減免対象者の障害の範囲

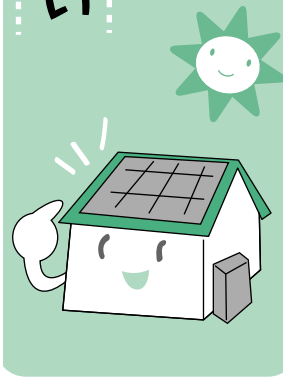
障害の区分	障害の級別		
	本人運転の場合 (障害者本人が所有する車を本人が運転)	生計同一者運転又は常時介護者運転の場合	
身体障害者手帳【赤色】	視覚障害	1級～3級・4級の1	
	聴覚障害	2級・3級	
	平衡機能障害	3級	
	音声機能障害	3級 (喉頭摘出による音声機能障害がある場合に限り)	
	上肢不自由	1級・2級の1・2級の2 (両上肢の障害のみ対象)	
	下肢不自由	1級～6級	1級～3級の1 (両下肢の障害のみ対象) (3級の1は欠損に限る)
	体幹不自由	1級～3級・5級	1級～3級
	幼児期以前の非進行性の脳病変による運動機能障害	上肢機能	1級・2級 (一上肢にのみに運動機能障害がある場合を除く)
		移動機能	1級～6級
	心臓・腎臓・呼吸器 膀胱又は直腸・小腸の機能障害	1級・3級	
免疫・肝臓機能障害	1級～3級		
戦傷病者手帳【黒色】	視覚・聴覚 平衡機能障害	特別項症～第4項症	
	音声機能障害	特別項症～第2項症 (喉頭摘出による音声機能障害の場合に限る)	
	上肢不自由	特別項症～第3項症	
	下肢不自由	特別項症～第6項症及び第1款症～第3款症	特別項症～第3項症
	体幹不自由	特別項症～第6項症及び第1款症～第3款症	特別項症～第4項症
	心臓・腎臓・呼吸 膀胱又は直腸・小腸機能障害	特別項症～第3項症	
療育手帳【紺色】	障害の程度 A		
精神障害者保健福祉手帳【緑色】	1級		

表2 軽自動車等の運転手、所有者及び使用目的の範囲

運転手	障害者本人の状況	車の所有者	使用目的
障害者本人		障害者本人	目的は問わない
障害者と生計を一にする者 (家族等)	療育手帳又は精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている	障害者と生計を一にする者 (家族等)	身体障害者の ・通院・通学・通所 ・通勤・生業に使用する。 (1年を通し、週三日以上 もしくは総使用日数が、 走行距離数の50%以上)
	上記以外	障害者が18歳以上	
		障害者が18歳未満	障害者と生計を一にする者 (家族等)
障害者を常時介護する者	世帯全員が身体障害者等	障害者本人	

* 生計を一にする者・常時介護する者とは、市で「減免資格証明書」を交付された方になります。

環境関係の 助成制度を ご活用ください



エコハウス

設備設置費補助金

日常生活においてクリーンエネルギーを利用することで、ご家庭で環境について考えエコな生活を実践する機会にしてみませんか？
環境に配慮したエコハウス設備を個人住宅に設置した場合、費用の一部を助成しています。

対象設備	補助額(一律)
太陽光発電システム	5万円
太陽熱高度利用システム	2万円
潜熱回収型給湯器(エコジョーズ)	2万円
ガスエンジン給湯器(エコウィル)	2万円
二酸化炭素冷媒ヒートポンプ給湯器(エコキュート)	2万円
家庭用燃料電池コージェネレーションシステム(エネファーム)	5万円
ペレット及び薪ストーブ	2万円

■対象設備・補助額

■対象者

- ① 市内に住所を有し、自ら居住するための住宅にエコハウス設備を設置した方
- ② 市税等を完納している方

※なお、申請については設置後6ヶ月以内となりますので、ご注意ください。

生ごみ処理機

購入費補助金

生ごみ処理機を購入し、生ごみの減量への取り組みを手軽に実践し、ごみの減量化について考えてみてください。

ごみの減量化及び堆肥化による資源の有効活用を図るため、購入費の一部を補助する制度があります。

補助金の額は、処理機の購入金額の2分の1とし、25,000円を限度額とします。(その額に100円未満の端数があるときはこれを切り捨てます。)

満の端数があるときはこれを切り捨てます。)

■対象者

- ① 市内に住所を有する方
- ② 減量化及び堆肥化された生ごみを、自己の責任において処理することができる方
- ③ 市税等を完納している方

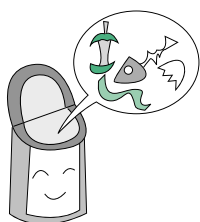
■申請方法(共通)

市民課環境政策担当へ申請書を提出してください。申請書は、市民課窓口にあります。または、市ホームページ(<http://www.city.nirasaki.lg.jp/art373>)からもダウンロードできます。

※予算の範囲内での補助となりますので、終了した場合は御了承ください。

■お問い合わせ

市民課環境政策担当
(内線131-130)



幼稚園就園奨励費を補助します

市では、私立幼稚園の入園料・保育料を補助する就園奨励費補助事業を実施しています。

補助を希望する場合は、通園先の幼稚園までお問い合わせください。

■補助対象世帯

市内に住所があり、私立幼稚園に在園している3歳児・4歳児・5歳児(平成17年4月2日から平成20年4月1日生まれ)を持つ世帯のうち、次の①から⑤のいずれかにあたる世帯

- ① 生活保護世帯
- ② 市民税非課税世帯
- ③ 市民税の所得割が非課税の世帯
- ④ 市民税の所得割額が34,500円以下の世帯
- ⑤ 市民税の所得割額が183,000円以下の世帯

■補助の内容

私立幼稚園の入園料・保育料(世帯の課税状況等に応じた限度額)

幼稚園就園奨励費補助限度額

課税区分(世帯合計)	補助限度額(園児一人あたりの年額)				
	兄・姉が小学校1~3年にいない場合			兄・姉が小学校1~3年にいる場合	
	在園中の第1子	在園中の第2子	在園中の第3子	在園中の第2子	在園中の第3子以降
生活保護世帯	220,000円	260,000円	299,000円	240,000円	299,000円
市民税非課税世帯	190,000円	245,000円	299,000円	218,000円	299,000円
市民税の所得割が非課税の世帯	190,000円	245,000円	299,000円	218,000円	299,000円
市民税の所得割が34,500円以下の世帯	106,000円	203,000円	299,000円	155,000円	299,000円
市民税の所得割が183,000円以下の世帯	43,600円	172,000円	299,000円	108,000円	299,000円

※保育料等の額が表の補助額に満たない場合は、保育料等の額が上限になります。

■お問い合わせ

教育課学校教育担当
(内線263-264)



【表1】女性特有のがん検診事業対象者

年齢	生年月日	対象検診項目
20歳	平成2(1990)年4月2日～ 平成3(1991)年4月1日	子宮頸がん検診
25歳	昭和60(1985)年4月2日～ 昭和61(1986)年4月1日	子宮頸がん検診
30歳	昭和55(1980)年4月2日～ 昭和56(1981)年4月1日	子宮頸がん検診
35歳	昭和50(1975)年4月2日～ 昭和51(1976)年4月1日	子宮頸がん検診
40歳	昭和45(1970)年4月2日～ 昭和46(1971)年4月1日	子宮頸がん・ 乳がん検診
45歳	昭和40(1965)年4月2日～ 昭和41(1966)年4月1日	乳がん検診
50歳	昭和35(1960)年4月2日～ 昭和36(1961)年4月1日	乳がん検診
55歳	昭和30(1955)年4月2日～ 昭和31(1956)年4月1日	乳がん検診
60歳	昭和25(1950)年4月2日～ 昭和26(1951)年4月1日	乳がん検診

【上記年齢以外の方】

対象者 (韮崎市民の方)	子宮頸がん検診	乳がん検診	
		(視触診・超音波検査)	(視触診・ マンモグラフィ検査)
	本年度20歳以上の 女性	本年度25歳～39歳 の女性、 本年度40歳以上の 偶数年の女性	本年度41歳以上の 奇数年の女性
	※女性特有のがん検診事業対象者の方は無料クーポン券を使って 受診してください。		
受付期間	平成23年5月16日(月)～平成23年12月16日(金)		
受診申込	保健福祉センター窓口又は総合健診会場		
受診場所	指定医療機関	保健福祉センター又は指定医療機関	
受診期間	平成24年1月31日(火)まで		
持ち物	健康保険証、自己負担金		
自己負担金	2,000円	1,000円	
	ただし、本年度70歳以上は無料		

※平成24年3月31日現在の年齢です

年一度の乳がん・ 子宮がん検診を

あなたの大切な体を守るため

昨年度に引き続き、女性特有のがん検診の受診を促進するため、次の年齢の方【表1】には、検診の自己負担金を免除し、マンモグラフィによる乳がん検診及び子宮頸がん検診を実施します。

クーポン券と検診手帳を7月上旬までに郵送しますので、この機会に受診しましょう。該当年齢の方は、5月16日より開始する申込手続の必要はありませんが、受診場所に予約の上、受診してください。

乳がんは、食生活の欧米化などにより年々増加し、一方子宮頸がんは、20代から40代の比較的若い世代で増加しています。いずれも早期に見すれば治療が可能ながんですので、年に一度の検診をおすすめします。

お問い合わせ

保健課健康増進担当
☎2314310

ケリーのワンポイント英会話



みなさんこんにちは。お元気ですか？

今月は、英語を使うときにありがちな失敗についてお話しします。

この間、生徒にも話したんですが、ちょっと面白かったので聞いてください。

"I like dogs."「犬が好きです。」**"I like 動物."** みなさんよく使うフレーズですよね。でもたいてい**"I like dog."** と言っていませんか？違いがわかりますか？犬の後に**"s"** が付いていませんよね。これって非常に問題ありなんですよ。

日本語には複数形がないからいまいちピンとこないかもしれませんが、このままだと「わたし、犬の肉が好きです。」って意味になってしまうんです！！

"I like cat"、**"I like elephant"**、**"I like rabbit"** だと「猫の肉」「象の肉」「ウサギの肉」が好きですって意味になっちゃうんです(笑)

相手はびっくりしちゃいますよね。くれぐれも**"s"** を忘れずに！

それではまた来月お会いしましょう！



葦崎市消防団辞令交付式



4月3日、葦崎西中学校において平成23年度葦崎市消防団辞令交付式が行われました。

浅川泉前副団長ほか退団役員に横内市長より感謝状が贈られ、野田浩弥団長より本団へ分団の役員と新入団員へ辞令が交付されました。

51名の新入団員を代表して、葦崎分団第三部の雨宮裕樹さんが宣誓を行い、各分団による訓練礼式の披露が行われました。

野田団長を中心として、地域住民の生命・財産を守るため、消防団一丸となって活躍されることが期待されます。

■辞令交付

- 副団長辞令 3名
- 分団長辞令 11名
- 副分団長辞令 12名
- 喇叭隊長 1名
- 部長辞令 44名
- 班長辞令 53名
- 新入団員辞令 51名

■副団長

- | | | |
|-------|-------|------|
| 志村 正広 | 堀内 武卓 | 葦崎分団 |
| 功刀 正広 | 保坂 武卓 | 葦崎分団 |
| 井出 秀美 | 清水 博幸 | 葦崎分団 |
| | 比志 一仁 | 中田分団 |
| | 山寺 正彦 | 穴山分団 |
| | 高左右 浩 | 穴山分団 |
| | 藤嶋 康裕 | 清哲分団 |
| | 工藤 達也 | 神山分団 |
| | 樋口 誠 | 旭分団 |
| | 春日 秀一 | 大草分団 |

■喇叭隊長

- | | |
|----------|------|
| 千野 明治 | 龍岡分団 |
| 原 匡 | 葦崎分団 |
| 村松 智 | 葦崎分団 |
| 向山 繁樹 | 葦崎分団 |
| 仲沢 政幸 | 藤井分団 |
| 安藤 章雅 | 中田分団 |
| 林 弘記 | 穴山分団 |
| 深澤 博文 | 穴山分団 |
| 加賀爪 英二 典 | 清哲分団 |
| 名取 一典 | 神山分団 |
| 木下 元彦 | 旭分団 |
| 野澤 一男 | 旭分団 |
| 金井 洋介 | 大草分団 |
| 伊藤 寛 | 龍岡分団 |

■部長

- | | |
|--------|------|
| 嶋田 敬 | 葦崎分団 |
| 功刀 一純 | 葦崎分団 |
| 雨宮 純 | 葦崎分団 |
| 横森 正仁 | 葦崎分団 |
| 望月 正仁 | 葦崎分団 |
| 平賀 一彦 | 葦崎分団 |
| 横森 正純 | 葦崎分団 |
| 福田 典和 | 葦崎分団 |
| 石川 和男 | 葦崎分団 |
| 鴨下 寿 | 葦崎分団 |
| 花澤 広治 | 葦崎分団 |
| 細田 昇 | 葦崎分団 |
| 上野 真 | 葦崎分団 |
| 平賀 淳一 | 葦崎分団 |
| 古澤 和也 | 葦崎分団 |
| 金丸 聡 | 葦崎分団 |
| 岩下 普 | 葦崎分団 |
| 中山 英樹 | 葦崎分団 |
| 橋本 和治 | 葦崎分団 |
| 矢崎 英夫 | 葦崎分団 |
| 生山 和彦 | 葦崎分団 |
| 小林 孝年 | 葦崎分団 |
| 利根川 英雄 | 葦崎分団 |
| 島津 欣尚 | 葦崎分団 |

■班長

- | | |
|--------|------|
| 小泉 晃彦 | 龍岡分団 |
| 榊林 孝司 | 龍岡分団 |
| 内藤 芳隆 | 龍岡分団 |
| 山本 博史 | 龍岡分団 |
| 藤島 英太 | 龍岡分団 |
| 小澤 元希 | 龍岡分団 |
| 禿 幸司 | 龍岡分団 |
| 雨宮 博一 | 龍岡分団 |
| 鈴木 照司 | 龍岡分団 |
| 功刀 正人 | 龍岡分団 |
| 根岸 康弘 | 龍岡分団 |
| 久保田 公夫 | 龍岡分団 |
| 堀内 弘 | 龍岡分団 |
| 横内 剛 | 龍岡分団 |
| 笹本 剛 | 龍岡分団 |
| 野田 知希 | 龍岡分団 |
| 矢崎 守利 | 龍岡分団 |
| 菊島 竜彦 | 龍岡分団 |
| 榊山 典男 | 龍岡分団 |
| 田原 典男 | 龍岡分団 |
| 岩下 哲也 | 龍岡分団 |
| 山寺 政剛 | 龍岡分団 |
| 保坂 守 | 龍岡分団 |
| 山内 吉英 | 龍岡分団 |
| 木内 浩史 | 龍岡分団 |
| 飯野 浩史 | 龍岡分団 |
| 雨宮 大作 | 龍岡分団 |
| 石原 浩二 | 龍岡分団 |
| 小澤 正寛 | 龍岡分団 |
| 廣瀬 充 | 龍岡分団 |
| 宮川 祐巳 | 龍岡分団 |
| 平賀 克巳 | 龍岡分団 |
| 猪股 博史 | 龍岡分団 |
| 金澤 一男 | 龍岡分団 |
| 野尻 剛 | 龍岡分団 |
| 青木 潤 | 龍岡分団 |
| 渡辺 立哉 | 龍岡分団 |
| 長田 進 | 龍岡分団 |
| 山本 英俊 | 龍岡分団 |
| 望月 優 | 龍岡分団 |

■新入団員

- | | |
|--------|------|
| 石澤 能文 | 龍岡分団 |
| 穂坂 和哉 | 龍岡分団 |
| 奥石 大親 | 龍岡分団 |
| 今福 幸次 | 龍岡分団 |
| 高添 秀彦 | 龍岡分団 |
| 生山 茂巳 | 龍岡分団 |
| 河西 圭一 | 龍岡分団 |
| 中村 信介 | 龍岡分団 |
| 小泉 浩一 | 龍岡分団 |
| 堀井 剛 | 龍岡分団 |
| 秋山 晃一郎 | 龍岡分団 |
| 澤野 弘樹 | 龍岡分団 |
| 真壁 隆之 | 龍岡分団 |
| 横森 英治 | 龍岡分団 |
| 山本 優之 | 龍岡分団 |
| 藤巻 和也 | 龍岡分団 |
| 小畑 久 | 龍岡分団 |
| 山本 雅幸 | 龍岡分団 |
| 工藤 達郎 | 龍岡分団 |
| 久保田 和仁 | 龍岡分団 |
| 堀内 篤 | 龍岡分団 |
| 歌田 秀俊 | 龍岡分団 |
| 小倉 京輔 | 龍岡分団 |
| 鈴木 晃義 | 龍岡分団 |
| 上田 晃 | 龍岡分団 |
| 伏見 広信 | 龍岡分団 |
| 浅川 智 | 龍岡分団 |
| 望月 英幸 | 龍岡分団 |
| 奥石 寛之 | 龍岡分団 |
| 若林 寛之 | 龍岡分団 |
| 青柳 浩幸 | 龍岡分団 |
| 鈴木 和臣 | 龍岡分団 |
| 杉浦 元樹 | 龍岡分団 |
| 雨宮 裕樹 | 龍岡分団 |
| 岡田 良太 | 龍岡分団 |
| 仲澤 清人 | 龍岡分団 |
| 宮川 慶文 | 龍岡分団 |
| 横森 信忠 | 龍岡分団 |

- | | |
|--------|------|
| 宮内 裕之 | 龍岡分団 |
| 細川 達也 | 龍岡分団 |
| 石川 心 | 龍岡分団 |
| 宮川 裕 | 龍岡分団 |
| 窪田 晃 | 龍岡分団 |
| 石原 明 | 龍岡分団 |
| 原 和 | 龍岡分団 |
| 金丸 永 | 龍岡分団 |
| 小林 幸二 | 龍岡分団 |
| 山本 大介 | 龍岡分団 |
| 古屋 知 | 龍岡分団 |
| 嶋津 一 | 龍岡分団 |
| 守屋 淳 | 龍岡分団 |
| 伊藤 仁 | 龍岡分団 |
| 石合 賢 | 龍岡分団 |
| 守屋 良 | 龍岡分団 |
| 井上 俊 | 龍岡分団 |
| 島田 親 | 龍岡分団 |
| 山本 貴海 | 龍岡分団 |
| 小澤 隆 | 龍岡分団 |
| 加賀爪 宏紀 | 龍岡分団 |
| 清水 敬大 | 龍岡分団 |
| 功刀 政司 | 龍岡分団 |
| 功刀 崇裕 | 龍岡分団 |
| 猪又 啓佑 | 龍岡分団 |
| 功刀 大輔 | 龍岡分団 |
| 長田 直哉 | 龍岡分団 |
| 山本 寛樹 | 龍岡分団 |
| 功刀 雅弘 | 龍岡分団 |
| 功刀 啓光 | 龍岡分団 |
| 成嶋 雅光 | 龍岡分団 |
| 鈴木 勇也 | 龍岡分団 |
| 飯室 和樹 | 龍岡分団 |
| 田中 浩章 | 龍岡分団 |
| 土橋 昌平 | 龍岡分団 |
| 中山 弘 | 龍岡分団 |
| 岡部 政弘 | 龍岡分団 |
| 横森 聡 | 龍岡分団 |
| 田中 聡 | 龍岡分団 |
| 小宮山 真 | 龍岡分団 |
| 若尾 拓海 | 龍岡分団 |
| 矢崎 大輔 | 龍岡分団 |
| 齋藤 一紀 | 龍岡分団 |
| 田原 洋介 | 龍岡分団 |



おばあちゃんの 節約術をお手本に！

葦崎北東小学校6年 守屋 結加さん

チャレンジを終えた感想を、北東小6年の守屋結加さんに伺いましたので、ご紹介します。

ISO14001（環境基準に関する世界的な取り決めの略称）の規格をもとに、環境を守るための管理システム

今回のチャレンジでは、おばあちゃんの節約をお手本に実践してみました。
電気の省エネ作戦では、電気をこまめに消したり、冷蔵

環境教育プログラム

キッズISOプログラム 活動報告

市では、環境教育の一環として、一般市民を対象とした「環境講座」のほか、市内小学校の5年生を対象に行う「キッズISOプログラム」を実施しています。
キッズISOプログラムは、児童が家族のリーダーとして環境やエコについて考え、普段何気なく使っている電気・ガス・水道の節約、家庭から出るごみの減量化などに取り組むものです。
平成22年度は、市内小学校の5年生（穂坂小・北東小は5・6年生）が、夏休みの期間を利用して、2週間にわたりチャレンジしました。

庫の開け閉めを控えたり、エアコンの風を扇風機で循環させたりして節約しました。
ごみの減量作戦では、生ごみを畑でたい肥として再利用し、いつも飲んでいる牛乳は、ごみが出ないビン入りの牛乳を購入するようにしています。
また、雨水をタンクに溜めて花の水やりに使ったり、シャワーのお湯をこまめに止めて節水しました。



このプログラムを通じて、環境が悪くなると、生態系が壊れ、生物は生きられないことを知りました。また、毎日メーカーチェックを行うことで、その日にどれだけの電気や水道を使ったのかがわかり、どんなところに気をつけたら良いのかを、家族で話し合っことができました。

1日1人あたりの消費量

	節約作戦前	節約作戦中
電気	4.32kwh	1.52kwh
ガス	0.06㎡	0.04㎡
水道	1.21㎡	1.09㎡
ごみ	0.14kg	0.1kg

今回の取り組みを家族で1年間継続すると、二酸化炭素の排出量の削減は、約1tにもなります。

このように、各家庭が節約やリサイクルに心掛ければ、大幅な二酸化炭素の排出削減、地球温暖化防止につながります。

次世代に引き継ぐ地球環境について考え、できることを実践してみましょ。

■お問い合わせ

市民課環境政策担当
(内線131・132)

第一回ふるさと歴史 再発見ウォーク

円野の水や山の伝統を探る

円野には徳島堰の取水口、つぶら池、宗泉院など水や山の伝承が多く残っています。歴史も自然も豊かな円野をゆっくり歩いてみませんか？ 歩くから気が付く小さな感動を体験してみましょ。

■日時(雨天中止)

5月28日(土) 9時集合

14時30分解散予定

■集合場所

午頭島公園駐車場

■主要見学場所

徳島兵左衛門の碑・円井

宿・宗泉院・円井池・宇波

戸神社など

■定員 35名(先着順)

■参加費

保険料50円(当日徴収)

※昼食等はご用意ください。

※アップダウンのあるコースです。

■申込

5月9日(月) ~

26日(木)

■お問い合わせ・お申し込み

中央公民館

☎22-11121

(平日9時~17時)